

その中央エリア

JR茨木駅から阪急茨木市駅まで
約4km(徒歩区間)

1 JR茨木駅 → 2 春日神社 約1,000m

JR茨木駅西出口の階段を京都方面に向かって下り、線路伝いに歩くと春日商店街の案内板が見えてきます。春日商店街の中を進み信号を渡って暫く進むと正面に鳥居が見えてきます。

春日神社は中臣(藤原)氏の祖神である天兒屋根命を祭神としています。境内には鎌倉時代の作といわれる石灯籠(国重要文化財)があります。



3 富士正晴記念館 → 4 丸また 約690m



記念館を後に西田中町の交差点まで戻り左折します。田中橋の交差点を進み次の信号の交差点を右折。JR東海道本線のガードをくぐります。この下り2車線分がレンガ造りのアーチトンネルです。

明治9年現在のJR東海道線開通時に完成した田中町のトンネルで、今も市民に利用されています。ここで使われている赤レンガは、当時の日本の技術が未熟だったため非常に貴重なものでした。線路敷設工事には明治元年に取り壊された高槻城の石垣を石材として使っています。



2 春日神社 → 3 富士正晴記念館 約520m

春日神社の鳥居を右に進み突き当たりの交差点を右折し、西田中町の交差点を左折します。富士正晴は茨木市安威出身の詩人・小説家で生前に収集されていた文学資料や自作の絵画などを収蔵・展示しています。

見学無料 午前9時30分~午後5時
休館日 月曜日、第3木曜日、中央図書館蔵書点検期間
年末・年始



4 丸また → 5 川端康成文学館 約210m

丸またから20mほど進み二手に分かれた道を右に進みます。右手に元茨木川緑地越にレンガ造りの建物が見えます。ここが川端康成文学館です。青少年センターに併設されています。

幼児期から旧制中学卒業するまで茨木で暮らしたノーベル文学賞受賞作家川端康成氏のゆかりの品々を展示しています。

見学無料(市外在住の高校生以上200円)
午前9時~午後5時(月曜日は正午まで)
休館日 火曜日、祝日の翌日、
年末・年始



5 川端康成文学館 → 6 茨木小学校正門 約450m

川端康成文学館を右に出て、川端通りを南へ進み、ひとつめの信号を左へ。点滅信号を越え、ひとつめの辻を右へ。突き当たりを左に曲がり、道なりに進むと、右手に城門を模した茨木小学校の正門が見えます。このあたりは三差路が多いですが、かつて城下町で敵からの攻撃を防ぐ為のものであったことが伺い知れます。

茨木小学校の位置に茨木城の本丸があったとされています。創立120周年を記念して、平成5年に小学校の正門として櫓門が原寸大の木造瓦葺で復元されました。

6 茨木小学校正門 → 7 梅林寺 約250m

茨木小学校を南に向かうと右手側にレンガ造りの塀が現れます。ここが梅林寺です。阿弥陀如来を本尊とする浄土宗のお寺で、秀吉の書簡、中川清秀画像などがあります。



8 茨木神社 → 9 東本願寺茨木別院 約330m

正門の階段を上ると歩道に出ます。左折し阪急茨木市駅に向かいます。途中3つ目の信号を過ぎてすぐ左側が東本願寺茨木別院です。



7 梅林寺 → 8 茨木神社 約120m

梅林寺から西へ進むと三差路に出て左折します。しばらく進むと右側に茨木神社の東門が見えます。

東門を入ると右が本殿、左が正門です。なお東門は茨木城の搦手門であったとされています。



9 東本願寺茨木別院 → 10 阪急茨木市駅 約160m

茨木別院から左側に進むと程なく阪急茨木市駅です。

ぶらり歩こう散策コース